

製品安全データシート

1 化学物質等及び会社情報

製品名 みずとめーる
会社名 株式会社ツネミ
住所 福岡県北九州市門司区大字恒見1313-13
電話番号 093-481-0278

2 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物
一般名 セメントモルタル
成分

《名称》
普通ポルトランドセメント
急結材
膨張材
増粘材
微量の有機物

危険有害成分 該当しない
危険有害不純物 該当しない

3 危険有害性の要約

最重要霧危険有害性

一般的な条件下で、現在のところ特別な危険性に関する有用な情報はない。但し、水と接触すると水酸化カルシウムを生じアルカリ性(pH12~13)を呈する。そのために目や皮膚に付着した場合、刺激する。長時間付着した状況では、炎症を起こす可能性がある。

健康への有害性

粉塵を多量に長期吸入し続けると呼吸器に影響をもたらす恐れがある。

物理的及び化学的危険性

通常取り扱いでは、危険性はないが、水に接触すると固化する。

分類の名称

(分類基準は日本方式)

分類基準に該当しない。

4 応急措置

皮膚に付着した場合

多量の水、微温湯および石鹼で洗い流す。必要に応じて、医師の診断を受ける。

目に入った場合

目をこすらず清浄な水で異物感がなくなるまで洗浄し、必要に応じて眼科医の診断を受ける。

飲み込んだ場合

水で口の中を洗浄し、コップ1~2杯の水を飲ませ、喉に指を入れて吐き出させる。

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移動する。必要に応じて医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

火災時の特定危険有害物

自体は不燃であるため特になし

特定の消火方法

自体は不燃であるため特になし

消火剤

自体は不燃であるため特になし

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項

漏出時の処理を行う際には、必ず保護眼鏡、防塵手袋、防塵マスク、保護衣等を着用する。

環境に対する注意事項

漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。

7 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

取扱いは換気の良い場所で行い、適切な保護具(保護眼鏡、保護手袋、防塵マスク、保護衣等)を着用する。

保管 適切な保管条件

水濡れ、直射日光を避け、屋内で貯蔵する。保管時の温度は40℃以上とならないようにする。

8 暴露防止及び保護措置

設備対策

取扱いにはできるだけ密閉させた措置、器具を使用する。
適切な排気、換気装置を使用する。
取扱い場所の近くに洗眼、水栓設備を設けることが好ましい。

管理濃度 (労働安全衛生法・作業環境評価基準)
許容濃度

2.5mg/m³
日本産業衛生学会 第2種粉塵:吸入性粉塵 1mg/m³・
総粉塵 3.5mg/m³

保護具

保護眼鏡(ゴム又は樹脂製のゴーグルタイプが好ましい)、保護手袋、保護マスク、保護衣(長袖、長ズボン)等

9 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态

個体

色

灰色

pH

水と接触すると水酸化カルシウムを生じpH12~13を呈する。

10 安定性及び反応性

安定性

一般的環境下では安定

反応性

水分との接触により、固化する。

避けるべき条件

特になし

避けるべき材料

特になし

11 有害性情報

刺激性(皮膚、目等)

水と接触すると水酸化カルシウムを生じpH12~13を呈する。
そのために目や皮膚に接触すると刺激する。皮膚に長時間付着した状況では炎症を起こす可能性がある。

慢性毒性

粉塵を多量に長時間吸入し続けると、呼吸器に影響をもたらす恐れがある。

12 環境影響情報

分解性

データなし

生体蓄積性

データなし

魚毒性

データなし

13 廃棄上の注意

法的に許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

14 輸送上の注意

国連分類

該当しない

国連番号

該当しない

国内規制

該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては包装に漏れのないことを確かめ、転倒防止、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。また、水漏れがないよう保護措置を講じる。

15 適用法令

使用条件により「労働安全衛生法(粉塵障害防止規則)」

16 その他の情報

本製品は、化学物質排出管理促進法(PRTR法)及び労働安全衛生法57条の2に定められたMSDSの発行が必要な物質には該当しません。

本製品安全データシート(MSDS)はJIS Z 7250:2000「化学物質等安全データシート(MSDS)－第一部:内容および項目の順序」に準じて作成しており、用語の定義は、JISに従っています。

本データシートは、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。また、MSDSの中の注意事項は通常の取り扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。

また、弊社はMSDS記載事項について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。